



**MINISTÈRE
DE L'EUROPE
ET DES AFFAIRES
ÉTRANGÈRES**

*Liberté
Égalité
Fraternité*

DIRECTION GÉNÉRALE DE L'ADMINISTRATION
ET DE LA MODERNISATION

DIRECTION DES RESSOURCES HUMAINES

Bureau des concours et examens professionnels

**CONCOURS EXTERNE ET INTERNE
POUR L'ACCÈS AU CORPS DES ADMINISTRATEURS DE L'ÉTAT
DÉNOMMÉS « CONCOURS D'ORIENT »
AU TITRE DE L'ANNÉE 2023**

ÉPREUVES ÉCRITES D'ADMISSIBILITÉ

Mercredi 7 septembre 2022

JAPONAIS

Durée totale de l'épreuve : 3 heures

Coefficient : 2

Toute note inférieure à 10 sur 20 est éliminatoire

Barème de notation : composition en japonais 12 points ; traduction en français 8 points



TRADUCTION EN FRANÇAIS

Traduction en français d'un texte rédigé en japonais

TEXTE AU VERSO

(社説) 博物館の将来 課題山積、解消を急げ

朝日新聞 2022年5月13日

ひさびさに行動制限のなかった大型連休中に、美術館や動物園、水族館などに足を運んだ人も多かったのではないか。

この国会で博物館法が約70年ぶりに大幅改正された。博物館に求められる役割が多様・高度化しているのを踏まえ、運営の適正を図るのが目的とされた。

政府が提出した改正案にほとんどの政党・会派が賛成したが、付帯決議でたくさんの注文がつき、課題山積の現状を強く印象づける結果となった。

改正の柱のひとつは博物館登録制度の見直しだ。

歴史や芸術、科学、民俗、産業などの資料を収集・展示する施設は約5700あるという。しかし都道府県に登録されているのは2割に満たない。

現行法では、申請できるのは自治体や財団法人などが設置するところに限られるが、改正法施行後は大学や企業の施設も対象になる。教育委員会が有識者の意見を聴いて、収集や展示、調査研究の体制を審査。施設側には運営状況を定期的に報告することが義務づけられる。

登録されると税制上の優遇措置などのメリットがあるが、館側にとって新たに生じる負担に見合うものか。登録を後押しして博物館を国民共通の財産とするために、どんな支援策が必要か。文化庁は現場の声を聞いて検討を深めるべきだ。

今回、博物館を中核で支える学芸員制度の見直しが「中長期的な課題」として先送りされたのは、極めて残念だった。

任期付き雇用的人が多く、身分は不安定で報酬も低い。人手も資金も足りず、知見を深める研修の機会も十分確保できない。そんな悩みが聞こえてきて久しい。政府・自治体は「喫緊の課題」であると認識を改め、改善策を講じてほしい。

改正法には、博物館の新たな役割として、「文化観光」の推進を図り、地域の活力の向上に寄与するとの規定が盛りこまれた。社会や地域の課題に取り組むこと自体は、3年前に京都で開かれた国際博物館会議でも議論された世界の潮流だ。

ただし、最大の使命はあくまでも資料の収集・保管や調査研究にあることを忘れてはならない。来館者数などの分かりやすい尺度だけで博物館を評価するべきではないし、行政は活動の独立を尊重し、不当な介入は厳に慎まねばならない。

「先人の遺産を守る場」と考えられがちな博物館だが、近年は「過去を起点に、現在や未来の社会のありようを考える場」へと、その位置づけが変わってきている。より多くの市民が、幅広い役割と可能性を実感できるような、意欲的な施設を増やしていきたい。